

# KDDI総合研究所 Human-Centered AI研究所の取り組みと Beyond 5Gテストベッド(DCCS)の活用予定

2022.12.5  
KDDI総合研究所  
Human-Centered AI研究所  
小野智弘

## 目指す世界：あらゆる日常にAIが溶け込み、AIと人が共に進化する社会

### AIの成長に向けた取り組み

#### 【フィジカル空間指向AI】

頻繁に変化するフィジカル空間を、少量多種データから素早く詳細に理解・適応するAI群



### 人の成長に向けた取り組み

#### 【行動変容のためのAI】

人の心理を深く理解し、一人一人に最適な手段で働きかけるAI群

#### 【信頼できるAI】

AIの判断根拠の提示などで信頼性を向上するAI群

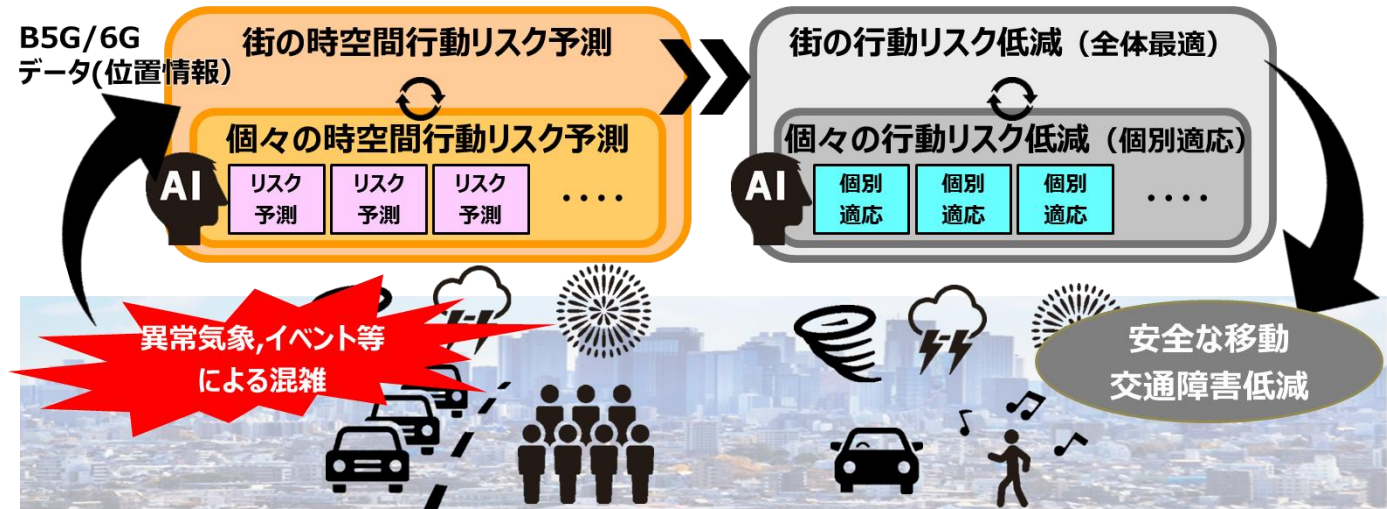


### NICT高度通信・放送研究開発委託研究

2022.冬～(\*)

前例のない災害時等の人流や交通量の変化を、**B5Gデータ**(数ミリ秒オーダーの位置情報など)から**素早く正確に予測**

→ 街全体の行動リスク低減と個々の行動リスク回避を**両立させた最適化**を目指す



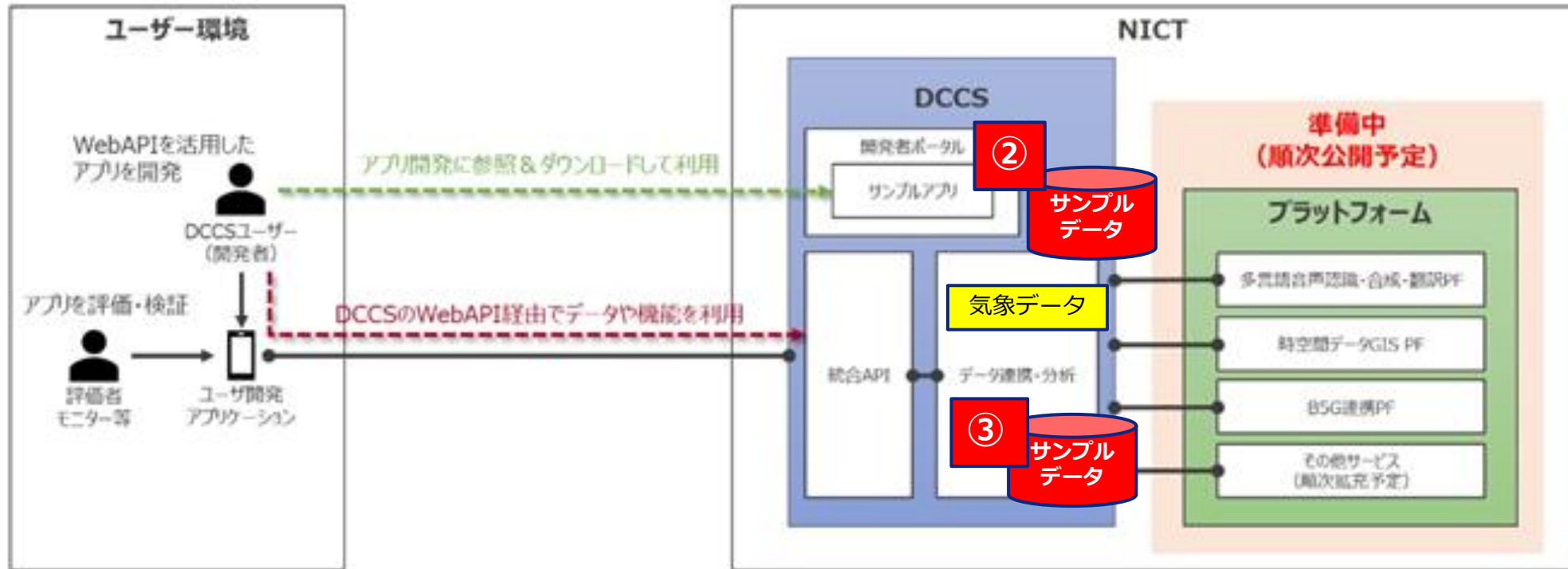
(\*) 「次世代マルチモーダルIoTデータによる行動ナビゲーションを想定した、事象変化に即応可能な時空間行動リスク予測・最適化技術の研究開発」

# Beyond 5Gテストベッド(DCCS)の活用予定

- 開発・実証時 (①→②) : 新規機能開発 + 既存API・データの活用
- 実証後 (③) : 開発機能をAPI化し、DCCSの情報資産として公開  
(Beyond 5G/6G 機能アーキテクチャ実現 (サイバー空間) へ貢献)  
→ 他PJでの活用 → 改善ポイントや新たなニーズの発掘 / 協業 へ

① 新機能の開発@xDATA Edge(KDDI内部環境)  
DCCS WebAPI経由でデータ・機能を利用

② 開発者ポータルへポータリングして実証



③ API化してサンプルデータとともにDCCSの情報資産化

## 【DCCS上での開発・検証時】

### ● 外部のデータや機能の利用：

- ・ 利用可能なオープンデータの充実化（環境・インフラ・交通データなど）
- ・ 有料データのお試し利用（利用のハードルを下げ、機会を創出）
  - \* 利用可能なデータのエリアや期間が揃っていると嬉しい
- ・ 外部データや機能のカatalog・検索機能

### ● B5G/6G仕様の実空間データのシミュレーション環境の活用

## 【DCCSへ開発機能やデータを提供後】

- 開発機能やデータの詳細な利用状況や、機能・性能に対するフィードバック
  - ・ 改善ポイント / 新たなニーズ / 協業 を見据え